

地域に密着したサービスの展開

あずま仏壇店（竹原）

「二人ひとりのお客様を大切にしたい」と話すのはあずま仏壇店の後継者、東潤氏。



東潤氏（あずま仏壇店）

家業を継ぐことに。創業者である父・功氏の影響が大きかった。功氏は長年、仏壇販売業に携わってきたが平成十八年に独立。JR竹原駅前に店舗をオープンした。

竹原市は人口約三万人、年々高齢化が進み、人口の減少は否めないが、顔見知りのお客様から初めてのお客様まで連日、来店客は絶えない。東氏の温厚誠実な人柄、和やかな店内は多くの人に親しまれている。さらに駅前という立地条件を活かし、地域の人々に親しまれる店づくりを目指す。

仏壇仏具の販売をはじめ

め、仏壇の部分修復等、リフォームも平成十九年からスタートしお客様に好評。金箔部分貼り、内扉障子の張替え、漆の磨き・艶出し、金具の色戻しなど部分的な修復にも対応。仏壇仏具の小型化・低価格化、ニーズの多様なが進む現在、新規事業は新たな顧客の創造につながり、ビジネスの可能性を拡げる。

東氏は仕事と併行し、竹原商工会議所青年部のメンバーで総務委員長を務めている。異業種交流では、情報交換もできビジネスに役立つ部分が大きいと話す。今後は仏事相談やお客様の要望に応じた品揃えなどサービスの充実を図っていく。

◎あずま仏壇店 広島県竹原市中央二丁三十一
TEL・FAX〇八四六
(二二)二四二四